

三好市子どもの読書活動推進計画



櫟生小学校 「読み聞かせ」の様子

平成27年3月

三好市教育委員会

ご あ い さ つ

私たちは、「読書」から多様な知識と先人からの知恵を学ぶとともに、やさしさや思いやりなどの豊かな心を培いながら大人になってきました。つまり、「読書」は子どもたちの健やかな成長にとって、欠かすことのできない重要な学習のひとつといえます。しかしながら、近年、テレビや携帯電話、インターネット等の普及により、子どもたちの活字離れ、読書離れが進み、教育環境や読書環境は大きく変化している、というのが現状です。

しかし、一方では、「読書」によって読解力や思考力、創造力を高めることができ、「生きる力」、とりわけ学力向上と密接な関係にあることは誰もが認めています。また、人生において成功を収めた先人から、幼少期や少・青年時代に出会った「あの一冊」が、その後の人生を大きく変えたという話を聞くことは珍しくありません。

従いまして、いつの時代においても、また、誰にとっても、「読書」が一人ひとりの人生をより豊かに、より充実したものにしていくための大きなカギをにぎっていることは異論のないところと考えます。

そのため、三好市では、子どもたちが多くの書物と出会い、読書に親しむことができるように、各学校においては「朝の読書活動」や学校支援ボランティアによる「読み聞かせ運動」、また、市立図書館でも、子どもたちへの「おはなし会」や「講演会」等の開催など、様々な取り組みを行っております。また、市内の全ての学校では、学校司書として図書室の整理や図書の貸し出しなど、現在、多くのボランティアの皆さんに、読書活動を支援していただいております。読書活動推進に向けての輪は大きく、しかも確実に広がりつつあります。

このたび、三好市のこうした取り組みをさらに進めるために、国や県の方針や計画等を踏まえながら、「三好市子どもの読書活動推進計画」を策定しました。この計画は、子どもたちが書物に親しみ、自主的に読書活動ができる態度や能力の育成を目指し、今後5年間にわたる三好市の子どもたちの読書環境を整備するための指針となるものです。

次代を担う子どもたちのために、教育委員会ではこの計画に基づき、家庭・学校・地域の連携、協力によって、読書環境の整備に努めて参る所存です。市民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、本計画の策定にあたり、関係機関や関係各位、パブリックコメント・アンケート調査にご意見を賜りました皆さまに、心から感謝を申し上げます。

平成27年3月

三好市教育委員会

教育長 倉本 淳一

目次

第1章 三好市子ども読書活動推進計画の策定にあたって

1. 計画策定の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. 基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
3. 計画の位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
4. 計画の対象と期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

第2章 子どもの読書活動の現状と課題・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

第3章 子どもの読書活動推進のための取り組み

1. 家庭における子どもの読書活動の推進・・・・・・・・ 5
2. 地域における子どもの読書活動の推進・・・・・・・・ 7
3. 学校等における子どもの読書活動の推進・・・・・・・・ 10

第4章 総合的な子どもの読書活動の推進にむけて

1. 学校・家庭・地域の連携・協力体制・・・・・・・・ 13
2. 推進のための情報収集と提供・・・・・・・・ 13
3. 「子ども読書の日」・「こども読書週間」における取り組み・・ 13
4. 数値目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

資料編